



2021年8月20日開催

# 個人投資家セミナー

三菱商事株式会社 IR部



## 免責事項

- 本資料にて開示されているデータ、将来予測、戦略、見通し及びその他の歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、本資料の発表日現在の判断や入手可能な見積、予想、期待に基づいています。これらは、さまざまな不確実性が内在しており、実際の業績は経営環境の変動などにより、これらの見通しと大きく異なる可能性があります。
- 本情報は、今後予告なしに変更されることがあります。情報、及び資料の利用は、他の方法により入手された情報と共に照合確認し、利用者の判断によって行って下さいますようお願い致します。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

設立



1954年

戦後の大合同から  
今年で68年目。

連結純利益



1,726億円

2020年度

連結従業員数



約8.3万人

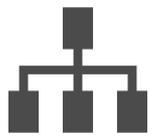
2021年3月末時点

グローバルネットワーク



約90カ国

連結対象会社数



約1,700社

2021年3月末時点

時価総額



約4.8兆円

2021年8月19日現在

配当利回り



4.14%

2021年8月19日現在

# 1 最新の決算内容

# 2 「未来を見据えた重要課題」への取組み

- ① エネルギートランスフォーメーション（EX）
- ② デジタルトランスフォーメーション（DX）

# 3 その他（株主還元、人材活用等）

# 1 最新の決算内容

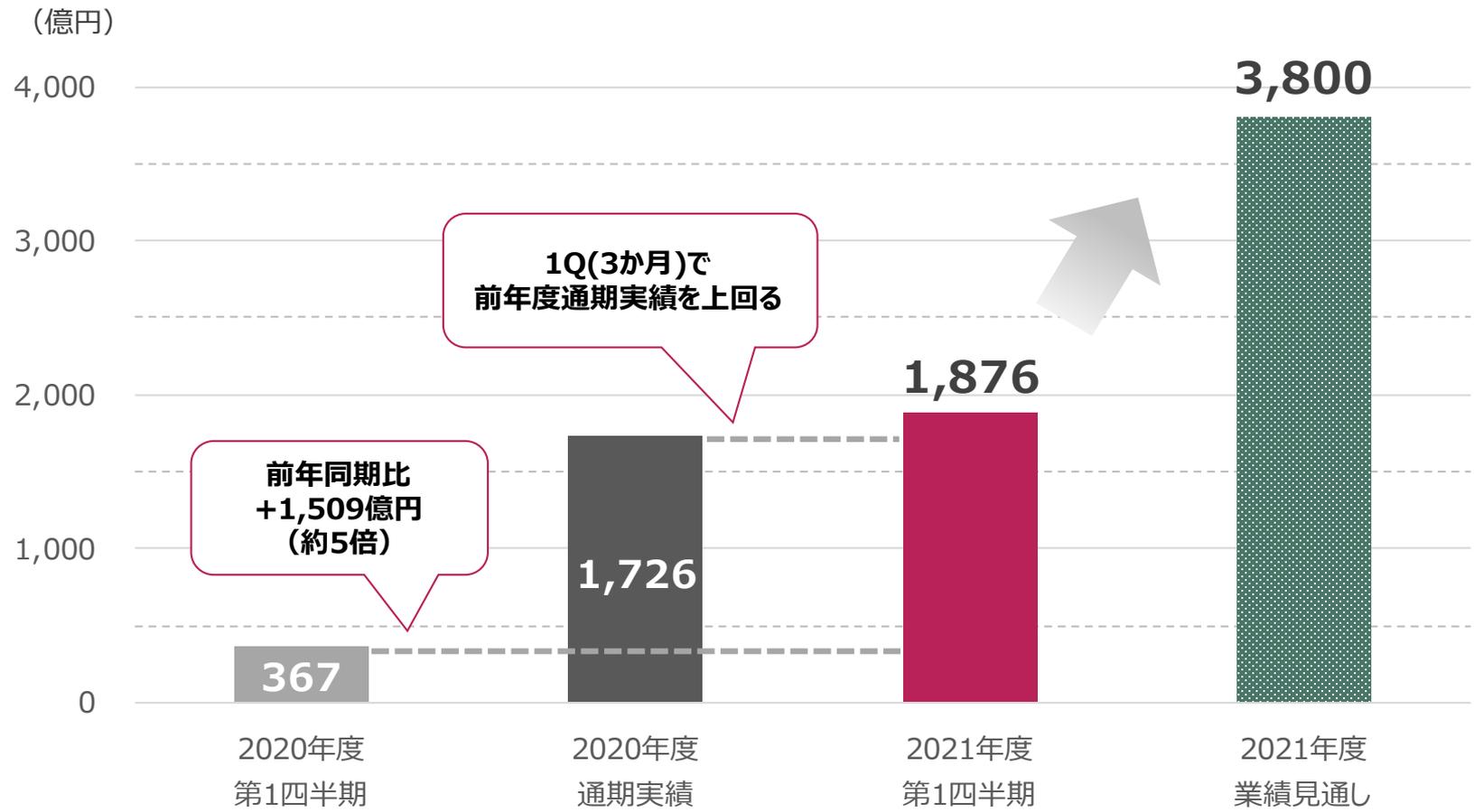
## 2 「未来を見据えた重要課題」への取組み

- ① エネルギートランスフォーメーション（EX）
- ② デジタルトランスフォーメーション（DX）

## 3 その他（株主還元、人材活用等）

# 2021年度第1四半期実績・通期見通し

- 2021年度第1四半期の連結純利益は**1,876億円**
- 通期業績見通し3,800億円に対する進捗率は**49%**と高進捗
- 経済活動の再開に伴う自動車関連事業の需要回復や資源価格の上昇など、**事業環境の改善を利益に結び付けた**



## 1 最新の決算内容

## 2 「未来を見据えた重要課題」への取組み

- ① エネルギートランスフォーメーション（EX）
- ② デジタルトランスフォーメーション（DX）

## 3 その他（株主還元、人材活用等）

# 「未来を見据えた重要課題」への取組み

デジタル化や低・脱炭素社会に向けた潮流が加速する中、変化への対応力を発揮して、DX（デジタルトランスフォーメーション）とEX（エネルギートランスフォーメーション）を一体で推進

## DX (デジタルトランスフォーメーション)

DXによるフードロス削減や物流効率改善に伴うCO2削減等を通じEXと一体で推進



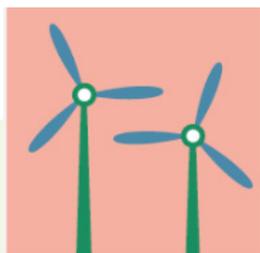
## EX (エネルギートランスフォーメーション)

2050年カーボンニュートラル社会の実現を念頭に今年度中に当社らしい最適解を提示



# エネルギートランスフォーメーション（EX）の推進

EXでは以下の3つの観点での取り組みを通じて、  
産業界の持続的な競争力向上と環境課題の解決の両立を実現



**再エネ等の  
設備・事業の新規開発により  
GHG排出を回避**

- ✓ 再エネ発電容量の  
2019→2030年度  
倍増を目指す



**火力等の  
既存設備・事業における  
GHG排出の削減**

- ✓ 2050年迄に非化石比率  
100%を目指す
- ✓ 石油・石炭から  
天然ガスへの転換
- ✓ 燃料アンモニア・水素  
バリューチェーンの構築



**残存する  
GHG排出のニュートラル化**

- ✓ CCU/CCSの利活用、  
カーボンプレジットの  
開発販売事業を検討

天然ガスを低・脱炭素社会への移行期における重要なエネルギー源と位置付け

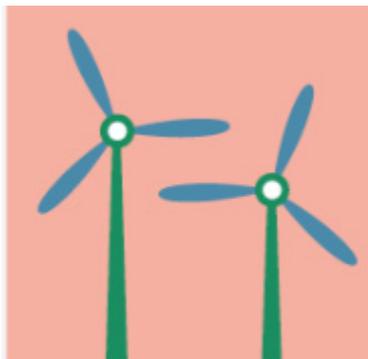


**キャメロンLNG（米国）**  
米国産天然ガスの液化・輸出



**ドンギ・スノロLNGプロジェクト（インドネシア）**  
初のオール・アジアLNGプロジェクト





## 【再生可能エネルギー】

- Eneco社買収による再エネ事業の拡大
- Nexamp社出資による分散型太陽光発電事業の拡大



## 【水素・アンモニア】

- 燃料アンモニアの事業化検討
- AHEADによる国際間水素サプライチェーンの実証完了



## 【CCUS・カーボンクレジット】

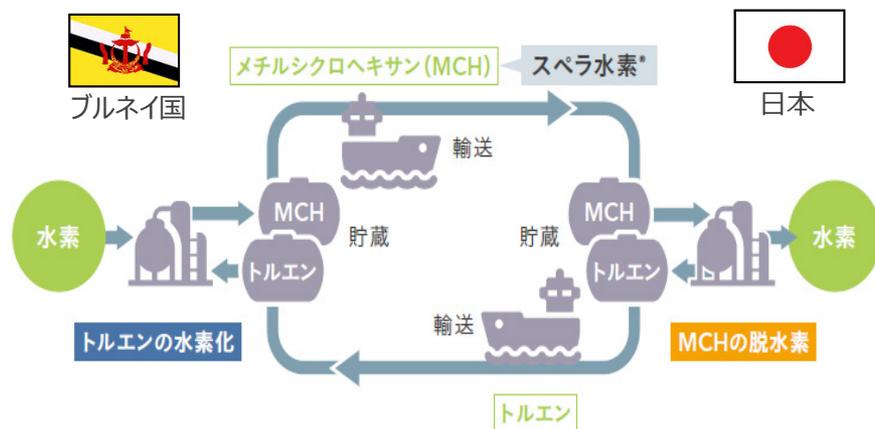
- South Pole社とカーボンクレジット開発・販売の共同検討
- 原生林再生プロジェクトAustralian Integrated Carbon社への資本参画



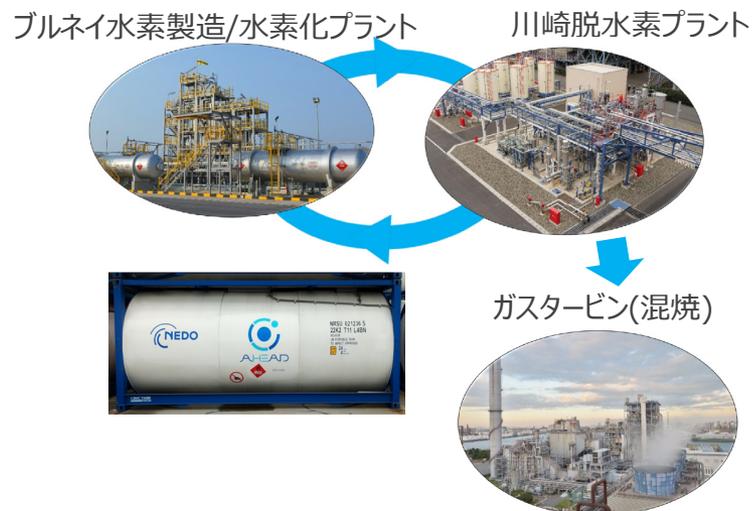
## AHEADによる国際間水素サプライチェーンの実証完了

- 【実証事業体名】 次世代水素エネルギーチェーン技術研究組合（AHEAD）
  - 【パートナー】 千代田化工建設、三井物産、日本郵船
  - 【実証プロジェクト概要】 ブルネイ内の天然ガス液化プラントのプロセスにて発生するガスを改質して製造した水素を有機ケミカルハイドライド法により本邦川崎市臨海部に輸送し、需要家(火力発電)に対し供給する国際間の水素サプライチェーン構築
  - 【実証スケジュール】 2017～20年度（プラント建設：2017年～19年、実証運転：2020年）
- （ご参考）2021年8月、製油所に於ける水素サプライチェーン実証実験にスペラ水素を供給する契約を締結

### 実証チェーン概念

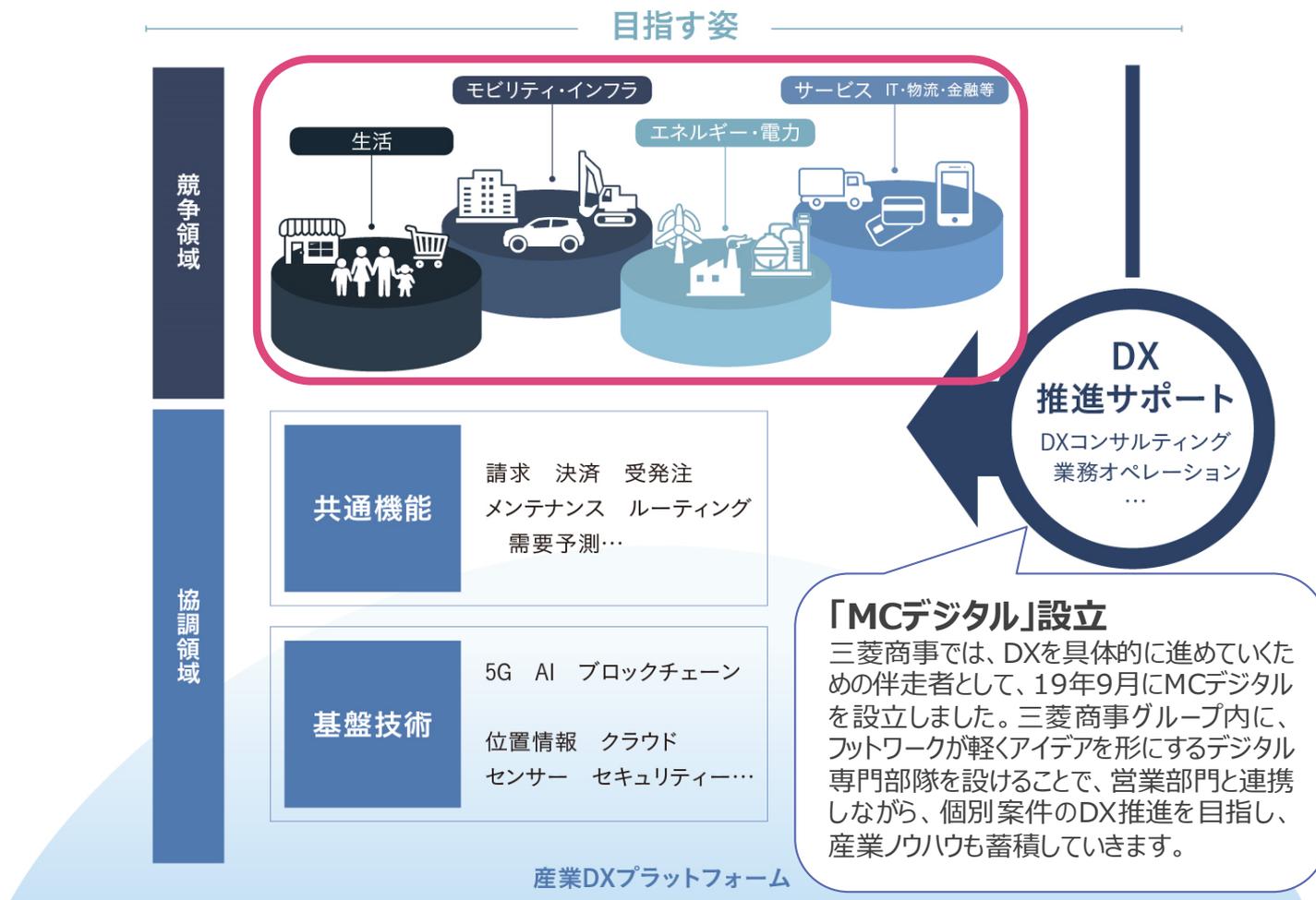


### 実証プラント



# デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

DXでは、多岐にわたる産業知見にデジタル技術を掛け合わせ、新たな価値の提供を図る



# デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

## 【食品流通分野】

NTTグループとDXサービス提供会社Industry Oneを設立。  
両社の強みである産業知見とICT技術を集約し、第一弾として  
卸の在庫最適化ソリューションを展開中。

INDUSTRY ONE

“Run DX, Run the World”

## 【都市の運営効率化】

Mitbana社がインドネシアBSD Cityで「公共交通指向型※」の  
都市開発を開始。また、スマートシティ化の取組の一環で都市の  
人流/位置情報ビッグデータを活用すべく、unerry社と資本業務提携。



※鉄道やバスなどの公共交通機関の利用を前提に、自動車に過度に依存しない社会を目指した都市開発の手法。  
持続可能な都市の成長と開発を促進するための主要な解決策の一つとされている。

## 【位置情報分野】

HERE Technologies社に資本参画。  
物流や都市交通を中心に位置情報を活用した事業開発を推進。



## 【電力・リテイル分野】

中部電力グループと“中部電力ミライズコネク”を設立。  
地域に深く根差した顧客基盤とデジタル技術を活用した  
マーケティングにより、暮らしやライフイベントに最適なサービスを提案。



中部電力ミライズ  
コネク

## 1 最新の決算内容

## 2 「未来を見据えた重要課題」への取組み

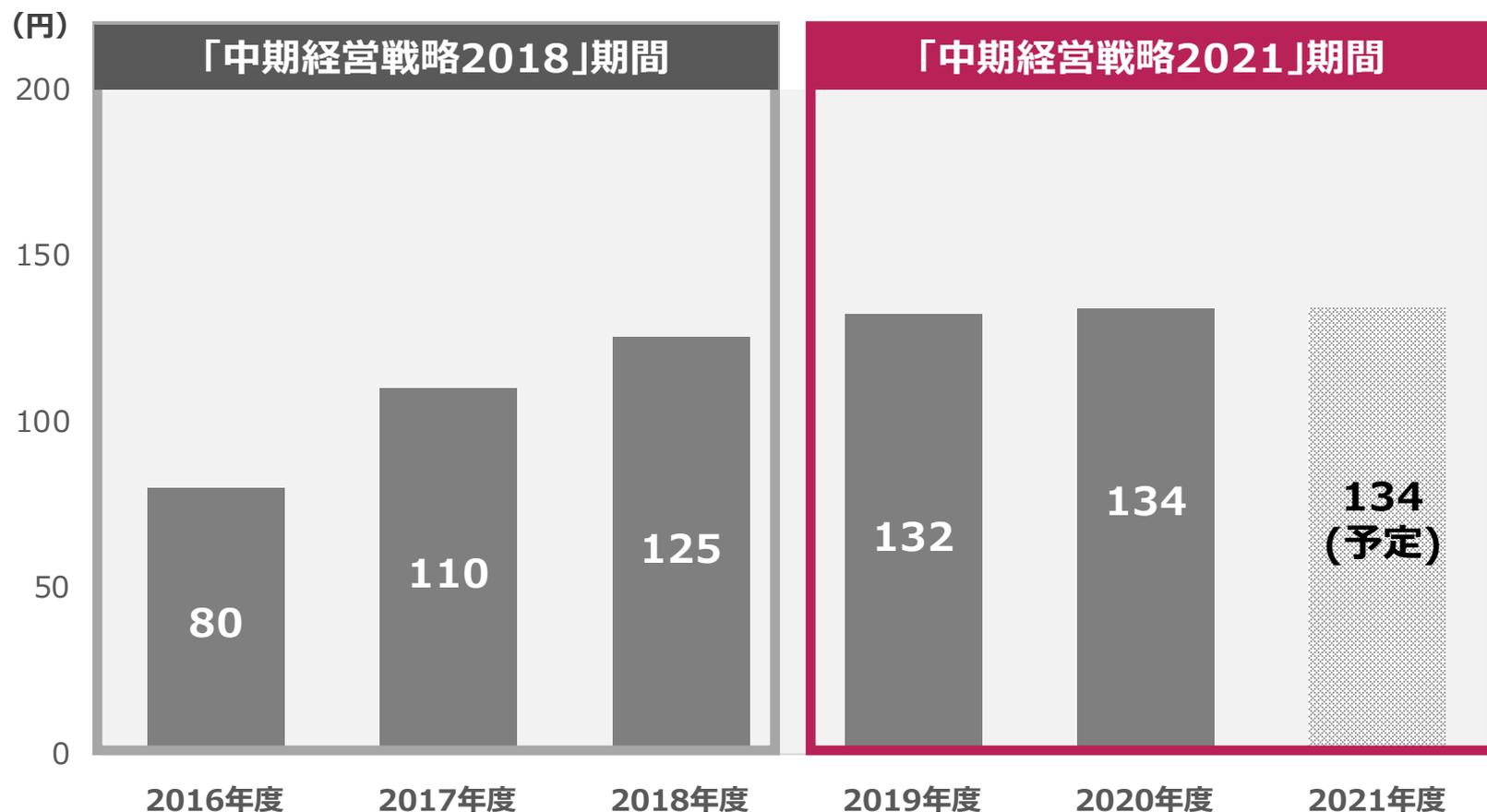
- ① エネルギートランスフォーメーション（EX）
- ② デジタルトランスフォーメーション（DX）

## 3 その他（株主還元、人材活用等）

# 株主還元方針

- 2016年度より、利益成長に合わせて累進的に増配していく（減配しない）累進配当制を採用
- 財務規律に基づく資本政策の下、累進配当制を維持
- 2021年度の配当額は134円据え置きを予定

## 2016年度以降の1株あたり配当額と配当性向



## ■ 人事制度改革の推進状況

経営マインドを持って事業価値向上にコミットする人材を輩出し、社員の成長と会社の発展が一体となることを目指す

### 経営人材の登用促進による適材適所の推進

職務と人材のアセスメントを進め、重要な経営ポジションで年齢・性別にかかわらず適材適所で登用

### 経営人材育成と成長支援

成長対話（周囲からのフィードバックを得た上で、能力・キャリア開発にフォーカスした対話を上司と実施）や、多角的な評価や観察を踏まえたタレントマネジメントを拡充

### 経営力を育む人材育成プログラム

イノベーション研修、DXアクセラレーションプログラム(21年度～)など



## ■ 多様な人材の活躍を支える取り組み

### 健康経営

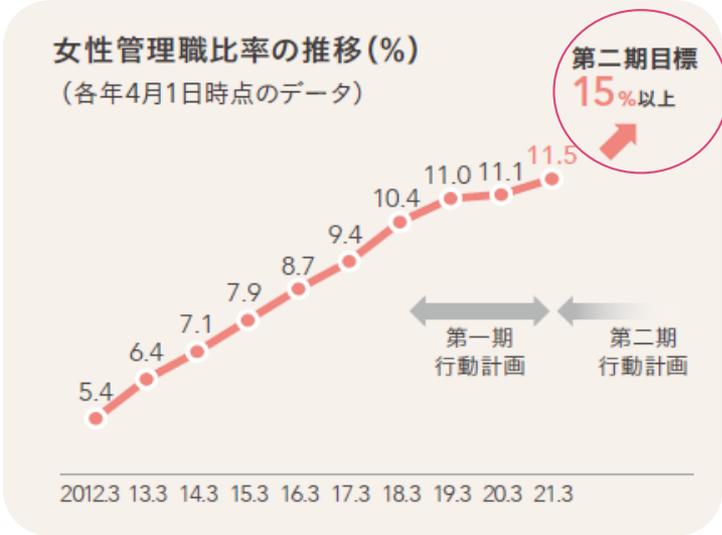
より高い生産性の発揮や更なる価値創造を目指し、健康支援に取り組む

### ダイバーシティマネジメント

女性が自律的にキャリアを形成し、さらに活躍できる環境を整備する観点から、キャリアサポート策を強化

女性活躍推進法に基づく第二期行動計画（21～25年度）：

- <目標①> 女性管理職比率の目標は15%以上
- <目標②> 男性の育児関連制度利用率 = 100%



# 株主の皆様と共に育む豊かな森づくり

株主様向けの冊子のお受け取り方法を、郵送からEメールに切り替えていただくことで、紙の消費量を削減、株主様お1人につき、半期に1本当社がマレーシアなどで植樹を行います。



株主様お1人につき  
半期に1本植樹

# ウェブサイトのご案内

当社をより分かりやすく知っていただくため、最新の決算情報をはじめ、様々な情報を掲載しています。

三菱商事 投資家情報



<https://www.mitsubishicorp.com/jp/ja/ir/>



	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
決算公表・決算説明会						○						
株主総会						○						
配当金支払株主確定日								○				○
その他								○				○

最新の決算情報を掲載

個人投資家・株主向けコンテンツも充実

ご清聴、誠にありがとうございました。